様式22

請求書

令和　　年　　月　　日

奈良県流域下水道センター

所長　〇〇　〇〇　　　殿

受注者 住所

氏名

（登録番号：T　　　　　　　　　　　）

下記のとおり請求します。

￥

（そのうち10％対象： 円、消費税 円）

ただし

委託　 　の〇〇金

|  |  |
| --- | --- |
| 業 務 委 託 料　（Ａ） | ￥　　　 　－  （そのうち10％対象： 、消費税 円）） |
| 前 払 金　（Ｂ） | ￥　　　 　－  （そのうち10％対象： 、消費税 円） |
| 部 分 払 金　（Ｃ） |  |
| 部 分 完 了 払 金 （Ｄ） |  |
| 差引代金額（Ａ－Ｂ－Ｃ－Ｄ） | ￥ － |

振込希望金融機関名 　銀行（金庫）　　 　支店

預金の種別、口座番号

口座名義（カナ）

様式22

**記入例**

請求書

令和　　年　　月　　日

奈良県流域下水道センター

所長　〇〇　〇〇　　　殿

受注者 住所　○○○○○

氏名　○○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 所長　○○○○

（登録番号：T\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*）

下記のとおり請求します。

￥ ５，５００，０００

（そのうち10％対象：5,000,000円、消費税500,000円）

ただし

○○○○○委託　Ｒ〇〇委第○号　の前払金

|  |  |
| --- | --- |
| 業 務 委 託 料　（Ａ） | ￥１８，７００，０００－  （そのうち10％対象：17,000,000、消費税1,700,000円）） |
| 前 払 金　（Ｂ） | ￥５，５００，０００－  （そのうち10％対象：5,000,000、消費税500,000円）） |
| 部 分 払 金　（Ｃ） |  |
| 部 分 完 了 払 金 （Ｄ） |  |
| 差引代金額（Ａ－Ｂ－Ｃ－Ｄ） | ￥１３，２００，３００－ |

振込希望金融機関名 〇〇　銀行（金庫）　　　〇〇　支店

預金の種別、口座番号　　　　　 普通　○○○○○

口座名義（カナ）　　　　　 ○○○○○

[注] １．ただし書きには作業名を記入すること。

２．○○○○には前払金、追加前払金、部分払金、指定部分完了払代金、引渡部分

完了払代金、完了代金の別を記入すること。

３．該当しない欄は、横棒（／）で抹消すること。

４．振込希望金融機関名は、前払保証証書の預託金融機関名と同一であること。

５．部分払金を請求する場合は、請求内訳書（様式22-1）を添付すること。

６．指定部分完了払代金、引渡部分完了払代金を請求する場合は、請求内訳書（様

式22-2）を添付すること。